

小平市公共施設マネジメントニュース

令和3年8月号

小平市公共施設マネジメント推進計画（2022-2031）骨子案 についての市民説明会を開催しました

市では、将来の人口減少や施設の老朽化など、公共施設を取り巻く環境の変化を見据え、公共施設マネジメントを推進しています。

現行の小平市公共施設マネジメント推進計画（2017-2026）は、策定から5年を迎えることから、現在改定作業を進めています。

令和3年5月に、策定に向けた基本的な考え方や主な検討課題を整理し、計画の骨子案を策定しました。

本骨子案を広く市民の皆様へ紹介するため、市民説明会を開催し、延べ28名（ウェブによる参加3名を含む）のご参加をいただきました。

市民説明会では、骨子案の内容に関して説明し、質疑応答を行いました。

小平市公共施設マネジメント推進計画（2022-2031）骨子案市民説明会

参加者 延べ28名（ウェブ参加3名を含む）

- | | | | | |
|--------------|---------|-----|----------|------|
| ① 7月18日(日) | 14時～15時 | 12名 | 中央公民館 | 講座室2 |
| ② 7月23日(金・祝) | 10時～11時 | 6名 | 小川西町公民館 | ホール |
| ③ 8月 1日(日) | 10時～11時 | 7名 | 東部市民センター | 集会室 |
- ウェブ参加3名



①中央公民館での様子



②小川西町公民館での様子



③東部市民センターでの様子

主な意見等については、裏面に掲載していますのでご覧ください。



【主な意見など】

■策定に向けた基本的な考え方に関すること

【学校の統合・配置の考え方に関すること】

- ① 小学校の学級編成基準の改正や、普通教室を広くしたほうが良いという提言といった大きな変化には対応しているのか。
→35人学級については、考慮に入れたうえで検討している。教室の広さ等を含めた様々な環境の要素も整理して検討する必要があると認識している。
- ② 若い人を呼び寄せるための政策や、まちづくりをどうするのか、というような観点を含めた形での考え方も入れていく必要があるのではないかと。
→若い人が転入したいと思われるような魅力ある小平を作っていくような取り組みについては、公共施設マネジメントとは別に、市として様々な政策を検討していく。
- ③ 児童・生徒推計と実態に大きな乖離が見られた場合は統合の計画について見直しを行うのか。
→5年毎に最新の人口推計に基づき見直していく予定である。

【学校の複合化に関すること】

- ① 現状でも不審者への対応は難しいと考えているが、複合化されると人の出入りの管理が今まで以上に難しくなると思う。
→セキュリティに関しては一番の関心事と捉えているが、複合施設であるがまったく接点がないという造りになってしまうと、そこに期待する相乗効果が生まれづらいということもあるので、児童の安全面を第一に考えながら、いかに地域住民と交流できるような建物にできるかということを検討していく。
- ② 公民館等の地域対応施設を小学校に複合化して拠点化を図ることは、高齢化していく時代に逆行することになるのではないかと。
→既存の公共施設の場所が変わることで、遠くなる人もいれば、近くなる人もいる。人口減少に伴う税収減少が見込まれる中で、今と同じ規模の施設を現在地に建て替えるということは困難ということが想定される。小学校は、低学年の児童でも徒歩で片道30分以内で通える範囲にあるのでご理解をいただきたい。また、拠点化により公共施設の数も減っても複合化により新たな魅力あるサービスの提供に努めていく。

■主な検討課題に関すること

- ① 延べ床面積の縮減目標は、今ある建物を縮減するというのか。それともこれから作るものを縮減するというのか。
→今ある施設を建て替える際に統廃合や複合化などにより、公共施設全体の総量を縮減するということである。
- ② 新型コロナウイルスについての対応はスピード感を持って進めていくべきだと思う。
→新しく作る施設については換気設備等について導入していく予定である。既存の施設については設備投資を行うか、現在のような運用面での対応を行うか、費用対効果を見ながら検討していく。

■学校統合ブロック案に関すること

- ① 学校の統合後の通学区域の中で一番遠くなる児童・生徒の通学時間はどのくらいになるのか。
→通学区域については、概ね徒歩で片道30分以内となるように想定している。
- ② 統合ブロック案に含まれていない学校についてはその場所に残るということか。
→お見込みのとおり、統合はせず現在地で建て替えるということを考えている。いずれの学校においても現在地とは別の新たな敷地を調達することは難しいものと考えている。

■その他意見等

- ① 図書館、公民館、地域センターの統廃合についての計画はあるのか。
→現在「地域コミュニティ施設のあり方」についての内部検討を行っており、小学校に公民館や地域センターを複合化していくことを考えている。図書館についても「図書館のあり方」を検討中である。



【お問合せ】小平市 企画政策部 公共施設マネジメント課 〒187-8701 小平市小川町 2-1333
TEL 042-346-9557 FAX 042-346-9513 メールアドレス facility-mg@city.kodaira.lg.jp